**「大学の世界展開力強化事業（ロシア）」**

**「ロシア語圏諸国・海外医療視察研修」**

世界展開力強化事業（ロシア）では、医学群の学生を対象にロシア（モスクワおよびノヴォシビルスク）での「海外医療視察研修」を３月に実施します。

研修の目的：

筑波大学ではロシア語圏諸国（ロシア、ベラルーシ、カザフスタン）にある５つの医科大学と交流協定を締結しています。「文部科学省 平成26年度 大学の世界展開力強化事業（ロシア）」では、「海外医療実務研修」を行うプログラムを用意しています。本プログラムを通じて、2016年１月からは交流協定大学からの研修実習生受入がスタートし、4月からは医学群の学生を対象に、ロシア、ベラルーシ、カザフスタンの協定校で海外実習を行う「海外医療実務研修」が始まりました。

今年度（平成29年度）も昨年同様に、医学群の学類生を対象にロシア語圏諸国での「海外医療視察研修」を実施いたします。

昨今、日露関係が進展していく中で、日本とロシアの両首脳は医療分野での交流を大きく掲げています。ウラジオストクで開催された国際会議「東方経済フォーラム」においても遠隔医療の問題が一つのテーマとなりました。プーチン・ロシア大統領はテレメディスンを全国的に導入しロシアの遠隔医療の向上を訴えています。日本とロシア、筑波大学とロシアの各医科大学が協力し合える部分は大いにあります。

また、昨今ロシア語圏諸国では世界的な潮流とも合致して、最先端の医療技術や質の高い医療を求めた海外への「医療ツーリズム」が盛んになっています。日本の医療の国際化とともに筑波大学の果たす役割はますます高まっていくことでしょう。

今回の研修は、ロシア（モスクワおよびノヴォシビルスク）の医科大学や医療機関、研究機関等を訪問し、訪問先の言語・文化・社会・医療制度への理解を深め、将来のキャリア形成に役立てることを目的に実施します。

研修日程：平成30年3月11日（日）～3月21日（水）

研 修 国：ロシア（モスクワおよびノヴォシビルスク）

対 象 者：医学群1~3年次学群生

募集人数：6~8名程度

単　　位：医学類「海外プロジェクト概論（ロシア語圏）」（1単位）

　　　　　医療科学類「国際生命医科学研修[[1]](#footnote-1)※」（1単位）

主な研修先（予定）：

・ロシア国立研究医科大学（および同大学関係医療施設）、モスクワ国立大学（および同大学附属メディカルセンター等関係医療施設）、在ロシア日本国大使館　等

・ノヴォシビルスク国立医科大学、ノヴォシビルスク州立病院、及び市立病院　等

研修内容：

・交流協定締結大学の視察及び同大学の学生と双方の医療分野における課題等について発表・討論を行います。

・日本大使館を表敬訪問し、各国の医療事情等について講義を受けます。

・ロシアの病院、研究所、医療機関等を訪問し、現地の医療事情について知見を得ます。

・帰国後には帰国報告会を実施します。

費用：7～10万円程度（研修先での移動費・食費・宿泊費など、為替等により変動）

支援：

・航空券代一部（10万円まで）を負担します。

・支給要件を満たす（GPA2.3以上）場合、返還不要の奨学金日本学生支援機構（JASSO）10万円が支給されます（GPAが2.3に満たない場合でも支給されることがあります。先ずはご相談ください）。

☆奨学金の受給を受けるには、別途書類の申請が必要です。

☆GPAに関して、2年次以上の学群生は2016年度（１年間）の成績、１年次学群生は春学期（半期）の成績で算出します。

応募資格および条件：

・原則として日本国籍を有する者

・原則として、1~3年次学群生

・ロシア語運用能力は問わないが、最低限、英語でのコミュニケーションが可能な者

・渡航期間中に有効なパスポートを所有する者（あるいは12月中に取得できる者）

・渡航・滞在中の事件や事故、災害に備え、「海外渡航届出システム」への登録および、「海外安全危機管理システム（OSSMA）」および海外旅行保険への加入ができる者

・保護者および指導教員（クラス担任）の承認を得た上で、誓約書の提出ができる者

・本プログラムの目的や活動内容を十分理解し、それに沿った活動ができる者

※事前研修への参加および準備（交流会での発表資料作成等）、報告書の提出および報告会への参加を含みます。

応募方法：大学の世界展開力強化事業（ロシア）ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入の上、医学教育企画評価(PCME)室まで持参してください。

URL: http://genis.jinsha.tsukuba.ac.jp/

応募期限：**平成29年11月20日（月）16時**（希望者多数の場合は、選抜を行います）

結果通知：平成29年11月30日（木）までにメールでご連絡します。

問い合わせ先：

大学の世界展開力強化事業（ロシア）担当事務室／共同研究棟A203号

電話：０２９−８５３−４２５１　E-mail： medical@genis.jinsha.tsukuba.ac.jp

担当：ミソチコ／守屋／菅井

～成績評価の算出方法～

・２年次学群生以上は2016年度（一年間）の成績、１年次学群生は春学期（半期）の成績より算出。

・下記表を参考に、「成績評価ポイント」に換算し計算式に当てはめて算出。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 成績評価 | Ａ＋ | Ａ | Ｂ | Ｃ | Ｄ |
| 成績評価ポイント | ３ | ３ | ２ | １ | ０ |

（計算式）

（「評価ポイント３の単位式」×３）＋（「評価ポイント２の単位数」×２）＋（「評価ポイント１の単位数」×１）＋（「評価ポイント０の単位数」×０）÷総単位数＝「成績評価係数」

1. ※ 学生本人が担当教員（森川一也先生）に自己申請の必要あり。 [↑](#footnote-ref-1)